



第96回学長定例記者会見

日時：平成30年2月19日（月）10：00～10：30

場所：広島大学 東広島キャンパス 法人本部棟4階 4F会議室

※テレビ会議システムにより、記者会見の様様を同時配信

受信場所：東千田キャンパス 総合校舎 第9演習室

※Ustream および YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

1. 新年度から平和科学研究センターを「広島大学平和センター」に発展させ
機能強化を図ります
2. インドネシア共和国副大統領ムハンマド・ユスフ・カッラ氏
名誉博士称号授与式及び記念講演会を開催します

【お知らせ】

1. (2/28) 広島大学 地（知）の拠点整備事業
(中山間地域・島しょ部対策領域、障がい者支援領域、ひろしま平和発信領域)
「総括シンポジウム」を開催します
2. (3/9) 「大学等におけるクラウドサービス利用シンポジウム 2018」を開催します
3. (3/8) 「持続可能な開発目標達成に向けた国際教育協力日本フォーラム」を開催します

■次回の学長定例記者会見（予定）

日時：

場所：



平成30年2月19日

**新年度から平和科学研究センターを
「広島大学平和センター」に発展させ機能強化を図ります**

平成30年4月1日から、広島大学平和科学研究センターは「広島大学平和センター」に発展させ、平和に関する研究・教育においてこれまで以上に学内外で中心的役割を担えるよう機能強化を図ります。

平和科学研究センターは昭和50年（1975年）7月8日に発足した日本最初の平和学の学術的研究機関です。

当センターは、平和科学に関する研究・調査と資料の収集を行うことを目的としており、国際シンポジウムや紀要等を通して研究成果を発信してきました。それに加えて、最近では、広島平和文化センターなど、国内外の平和関連機関と積極的にネットワークを構築したり、本学の教養教育「平和科目」等の企画・運営に携わったりしています。

今後は、教養教育にとどまらず、学内で展開する「平和」に関する教育プログラムに主体的に参画します。また、研究面では、学内外に散在する平和に関わる研究者や機関と連携体制を整えて「ヒロシマ平和研究」領域、「グローバル平和研究」領域の2つの研究領域を確立します。

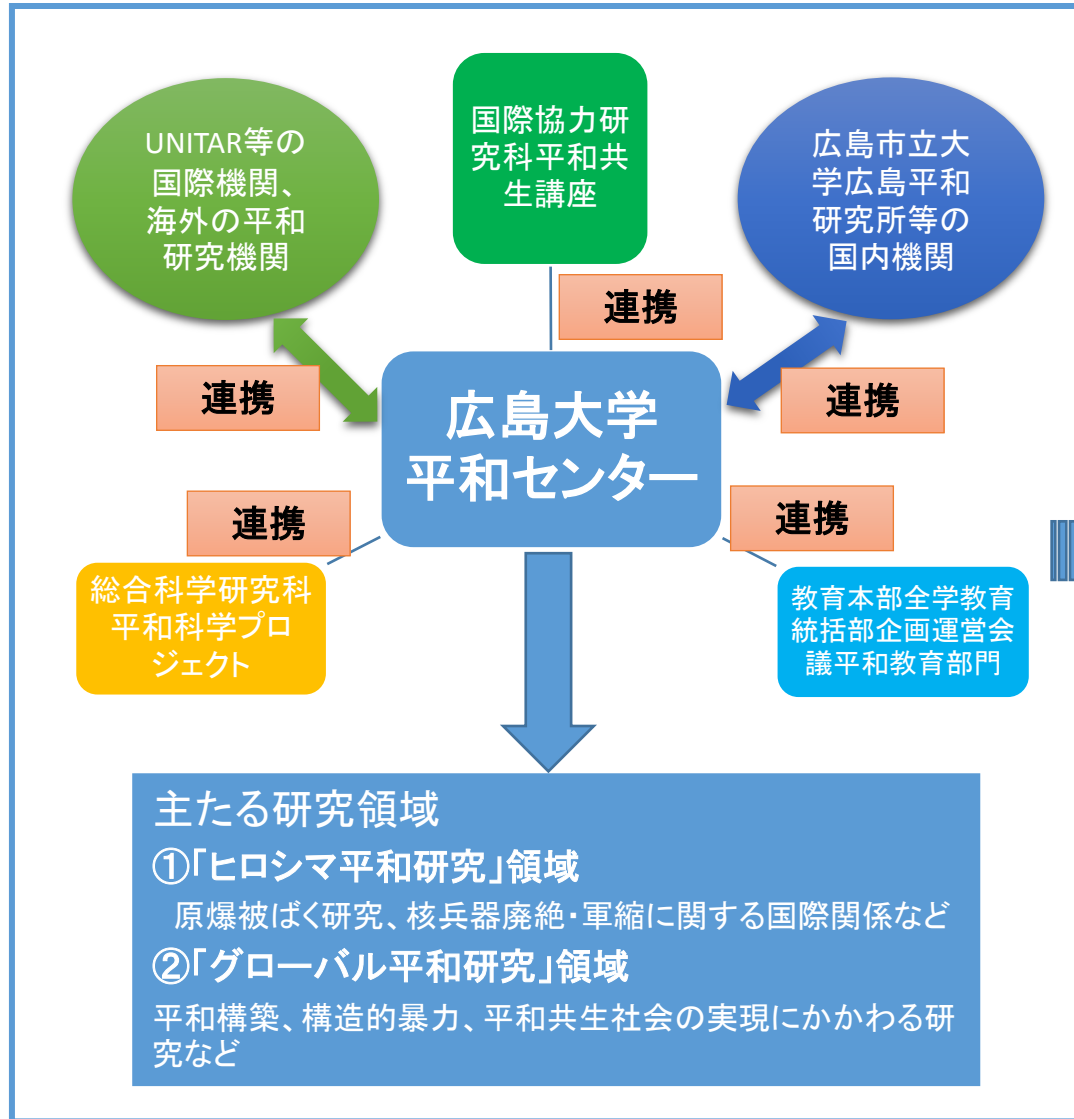
そのほかにも、東千田旧理学部一号館跡地の保存・活用に関する企画立案にも積極的な参画を進めます。

【お問い合わせ先】

広島大学平和科学研究センター
センター長 川野徳幸（かわの のりゆき）
〒730-0053 広島市中区東千田町 1-1-89
TEL:082-542-6975 FAX:082-245-0585
E-mail: heiwa@hiroshima-u.ac.jp

広島大学平和センター将来構想

学内の既存の人的リソースと有機的に連携し、機能強化を図り、教育の場に還元する



- *教育力の強化**
- ① 学部教育、大学院教育↓「平和学」・「平和研究」学士号、修士号、博士号検討
 - ② 教養教育「平和科目」企画・運営
 - ③ 森戸高等教育学院への参画
 - ④ 東千田・旧理学部一号館跡地で展開する平和教育・平和研究拠点構想への参画
 - ⑤ 学内で展開する「平和」に関する教育プログラムへの参画
 - ⑥ 国内外での平和教育の提供（社会人を対象としたものも含む）
- *研究力の強化** 平和学・平和研究における広島大学の国際的影響力の向上



平成30年2月19日

ムハンマッド・ユスフ・カッラ インドネシア共和国副大統領
名誉博士称号授与式及び記念講演会を開催します

広島大学は、インドネシア共和国副大統領のムハンマッド・ユスフ・カッラ氏への名誉博士称号授与式及び記念講演会を、下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

記

【日時】平成30年2月21日（水）

名誉博士称号授与式 13時15分～13時45分

講演会 14時00分～15時00分

講演内容：The Incompatibility between Conflicts
and Civilizations
（相いれない紛争と文明の関係）

【場所】広島大学法人本部棟4F 会議室

（東広島市鏡山1-3-2）

【使用言語】授与式：日本語およびインドネシア語（逐次通訳）

講演会：英語

【カッラ氏略歴】

現在、75歳。1968年から2001年までハジ・カラ・ビジネスグループ代表取締役社長に就任。1999年から2000年までインドネシア共和国産業貿易大臣、2004年から2009年まで第10代副大統領を経て、2009年からインドネシア赤十字総裁を務めつつ、2014年から第12代副大統領。

【出席者】インドネシアからの来賓及び学内関係者、計100人程度の参加を予定しています。

【取材について】

別紙取材要領をご確認のうえ、希望する報道機関は事前にお申し込みください。

当日は、13時00分までに東広島キャンパス法人本部棟4F 会議室前にご集合ください。

なお、現地では本学職員の指示に従ってください。

【お問い合わせ先】

広島大学国際室国際部 国際交流グループ 平野 裕次

電話：082-424-6042

※ お手数ですが準備の都合上、出席予定の報道機関の方は2月20日（火）16時00分までに別紙のFAX送信票を広報グループまでご返送ください。

【FAX返信用紙】

(別紙)

FAX：０８２－４２４－６０４０

広島大学財務・総務室広報部広報グループ 行

ムハンマッド・ユスフ・カッラ インドネシア共和国副大統領
名誉博士称号授与式及び記念講演会のご案内

日 時：平成３０年２月２１日（水）１３時１５分 ～ １５時００分
場 所：広島大学法人本部棟４Ｆ 会議室

☐ ご出席

☐ ご欠席

貴 社 名 _____

部 署 名 _____

ご 芳 名 _____（計 名）

電話番号 _____

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、２月２０日（火）１６時００分までにご連絡ください。



平成30年2月19日

広島大学 地（知）の拠点整備事業
（中山間地域・島しょ部対策領域、障がい者支援領域、
ひろしま平和発信領域）
「総括シンポジウム」を開催します

平成25年度文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」の採択を受け、「平和共存社会を育むひろしまイニシアティブ拠点」を目標として事業を展開してまいりました。この間、広島平和記念資料館との連携によるひろしま平和発信の取り組み、中山間地域・島しょ部の地域・自治体との連携による地域課題解決の取り組み、東広島市との連携による障がい者支援の取り組みを進めるとともに、「平和」を基本に全ての人が共生できる社会を実現する人材を育成する人材育成プログラム「ひろしまイニシアティブ」の構築を進めてまいりました。

大学COC事業は、本年度で最終年度を迎えることになり、この度、総括シンポジウムを開催いたします。

つきましては、ご多忙のところとは存じますが、皆様に是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。

【日 時】平成30年2月28日（水）14時30分～17時40分

【場 所】広島大学 東広島キャンパス 中央図書館 ライブラリホール
（〒739-8511 広島県東広島市鏡山一丁目3番2号）

【参加費】無料

※同日18:00より情報交換会を行います。参加費は3千円を予定しております。

【内 容】別紙チラシをご参照ください。

【お問い合わせ先】

社会産学連携室 社会連携部

社会連携グループ 柳ヶ瀬 祐規

TEL:082-424-7977 FAX:082-424-6189

平和共存社会を育むひろしまイニシアティブ拠点を目指して 広島大学「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」 総括シンポジウム

2018. 2.28 (水) 14:30~17:40
広島大学中央図書館ライブラリーホール

聴講無料

定員100名

どなたでもご参加いただけます。



PROGRAM

- 14:30 開会挨拶
- 14:35 COC事業の取り組み報告
広島大学産学・地域連携センター教授 塚本 俊明
- 14:50 基調講演
広島県地域政策局中山間地域振興課 木村 富美 課長
- 15:30 講演
広島平和記念資料館 志賀 賢治 館長
- 15:50 講演
特定非営利活動法人広島自閉症協会 小野塚 剛 理事長
- 16:10 休憩 地域連携推進事業ポスターセッション
- 16:30 学生による取り組み発表
ひろしま平和発信領域／中山間地域・島しょ部対策領域／
障がい者支援領域
- 17:15 地域共生プログラム修了証授与
- 17:25 講評・COC+事業の取り組みに向けて
広島市立大学(COC+代表校) 若林 真一 理事・副学長
- 17:35 閉会挨拶

広島大学では、平成25年度文部科学省「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」の採択を受け、「平和共存社会を育むひろしまイニシアティブ拠点を目標として事業を展開してきました。この間、広島平和記念資料館との連携によるひろしま平和発信の取り組み、中山間地域・島しょ部の地域・自治体との連携による地域課題解決の取り組み、東広島市との連携による障がい者支援の取り組みを進めるとともに、「平和」を基本に全ての人々が共生できる社会を実現する人材を育成する人材育成プログラム「ひろしまイニシアティブ」の構築を進めてきました。このシンポジウムは、大学COC事業の成果を学内外に発信し、本学の取り組みをご理解いただくことを目的に実施するものです。

■会場案内図

広島大学中央図書館ライブラリーホール

東広島市鏡山1-3-2 (広島大学東広島キャンパス)

西条駅～広島大学線(JRバス・芸陽バス) 広大中央口バス停下車



情報交換会

時間 18:00~19:30

会場 広島大学北第1福利会館レストラン

参加費 3,000円(要事前申込)

※2月23日(金)までにお申し込みください。

シンポジウム・情報交換会の参加申し込みは、
申込フォームからお願いします。

【申込フォーム】

https://kyoryoku.hiroshima-u.ac.jp/uketsuke/2_28symposium/



主催：広島大学ひろしまイニシアティブ推進センター

お問い合わせ：広島大学社会産学連携室社会連携グループ TEL.082-424-7977 E-mail:syakai-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp



平成30年2月19日

「大学等におけるクラウドサービス利用シンポジウム 2018」を 開催します

広島大学情報メディア教育研究センターは、3月9日に東千田キャンパスにおいて「大学等におけるクラウドサービス利用シンポジウム 2018」を開催します。

5回目の開催となる今回のテーマは、「オンプレからクラウドへのスムーズな移行」です。

自大学等で購入・管理しているハードウェアやソフトウェアをクラウドに移行するためのノウハウなどを紹介します。

また、クラウドへの移行後のパフォーマンスのモニタリング環境や情報セキュリティ監視活動について議論を行い、参加者間で大学等におけるクラウド移行の課題を共有し、課題解決への糸口を探ります。

なお、本シンポジウムは、内閣サイバーセキュリティセンターの「2018年サイバーセキュリティ月間」関連イベントとして開催します。

【日 時】 2018年3月9日（金）13:00～18:00（予定）

【場 所】 広島大学 東千田キャンパス
東千田未来創生センター 2階 グループワーク室
（広島市中区東千田町 1-1-89）

【概 要】

「VMware クラウドサービス概要とロードマップ」

VMware株式会社 ゼネラルビジネス SE 本部公共第二 SE 部
システムズエンジニア 楠木 正博

「既存 IT 資産を有効活用するクラウド移行」

～自律型データベースをはじめとした Oracle Cloud 最新情報～

日本オラクル株式会社

クラウドプラットフォームソリューション統括ビジネス推進第二部
部長 桑内 崇志

「AWS が考えるハイブリッドクラウド」

アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社

ソリューションアーキテクト 豊原 啓治

「Microsoft Update Information」

～SINET-Azure 閉域網接続、Azure Stack、System Answer for Azure、他～

日本マイクロソフト株式会社 パブリックセクター事業本部

クラウドアーキテクト 中田 寿穂

「セキュリティインシデント管理を効率化する CSIRT MT」

～クラウド型で早期にインシデント管理が可能に～

NANAROQ 株式会社

代表取締役 COO 榎本 司

「次世代デジタル学習環境としての端末サービスのクラウド化と BYOD 化」

京都大学 大学情報環境機構 IT 企画室 学術情報メディアセンター

教授 梶田 将司

プログラムの詳細は、以下の URL からご覧ください。

<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/news/cloudsympo2018>

【参加費】 無料

【申込方法】 以下の URL からお申し込みください。

<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/registration/cloudsympo>

【申込に関するお問い合わせ先】

広島大学 情報メディア教育研究センター

<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/helpdesk>

【主 催】 広島大学情報メディア教育研究センター

【共 催】 大学 ICT 推進協議会（AXIES）クラウド部会

【後 援】 総務省 中国総合通信局、中国情報通信懇談会、
電子情報通信学会 中国支部、情報処理学会 中国支部、
広島地域 IPv6 推進委員会

【お問い合わせ先】

広島大学 情報メディア教育研究センター

センター長 西村 浩二

E-mail:kouji@hiroshima-u.ac.jp



平成30年2月19日

**「持続可能な開発目標達成に向けた国際教育協力日本フォーラム」
を開催します**

広島大学は、文部科学省・外務省・筑波大学と共に、下記の通り持続可能な開発目標達成に向けた国際教育開発フォーラム「SDGs が求める教育の質：教育政策の現状と課題」を開催します。

【日時】2018年3月8日(木) 10:00-17:00 (9:30 受付開始)

【場所】文部科学省 第1講堂 (東館3階)
(東京都千代田区霞が関三丁目2番2号)

【内容】

■基調講演

「SDGs が求める教育の質：カンボジアにおける教育政策の現状と課題」
ハン・チュンナロン 教育・青少年・スポーツ大臣(カンボジア)

「アクティブ・ラーニング（主体的・対話的で深い学び）の課題と展開可能性」
阿部 昇 秋田大学大学院教育学研究科教授

■パネルセッション

(パネリスト)

クワメ・アチェアポン サセックス大学教授(イギリス)

マイトリー・インプラシッタ コンケン大学教育学部長(タイ)

井上 志音 灘中学校・高等学校 教諭

ラシェッド・K・チョウドリー グローバルキャンペーン・フォー・
エジュケーション ヴァイスプレジデント (バングラデシュ)

国枝 信宏 独立行政法人国際協力機構 (JICA)

人間開発部 国際協力専門員 (基礎教育)

※日英同時通訳あり

※詳細については、以下の URL をご覧ください。

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/cice/?p=6154>

【参加申し込み】

以下の URL からお申込みください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/news/43727>

※氏名、よみがな、参加予定プログラム、メールアドレス、ご所属、学年(学生のみ)、同時通訳レシーバーの希望を明記して、メールまたは FAX でお申し込み下さい。

【参加申し込み期限】2018年2月28日(水)まで

【主催】文部科学省、外務省、**広島大学**、筑波大学

【後援】国際協力機構

【お問い合わせ先】

JEF 事務局(広島大学教育開発国際協力研究センター内 JEF for SDGs 事務局)
TEL: 082-424-6959 FAX: 082-424-6958
E-mail: japaneducationforum@yahoo.co.jp

SDGs が求める教育の質: 教育政策の現状と課題

基調講演 1

SDGs が求める教育の質: カンボジアにおける教育政策の現状と課題

ハン・チュンナロン

教育・青少年・スポーツ大臣 (カンボジア)

基調講演 2

アクティブ・ラーニング(主体的・対話的で深い学び)の課題と展開可能性

阿部 昇

秋田大学大学院教育学研究科教授

パネルセッション

クワメ・アチェアポン サセックス大学教授 (イギリス)

マイトリー・インプラシッタ コンケン大学教育学部長 (タイ)

井上 志音 灘中学校・灘高等学校 教諭

ラシェッド・K・チョウドリー グローバル・キャンペーン・フォー・エジュケーション ヴァイスプレジデント (バングラデシュ)

国枝信宏 独立行政法人国際協力機構(JICA) 人間開発部 国際協力専門員(基礎教育)

日時: 2018 年 3 月 8 日(木) 10:00 - 17:00 / 9:30 受付開始

場所: 文部科学省 第1講堂(東館 3 階) (東京都千代田区霞が関 3-2-2)

主催: 文部科学省、外務省、広島大学、筑波大学

後援: 国際協力機構(JICA)

言語: 日英同時通訳



国際教育協力日本フォーラム事務局
広島大学教育開発国際協力研究センター(CICE)
(連絡先) japaneducationforum@yahoo.co.jp
TEL: 082-424-6959

以下の申し込みフォームより事前にお申し込み下さい。

(参加申込) <https://goo.gl/FuzCYz>



参加申込フォーム